

第1回榎地区まちづくり懇談会

2023年2月11日

「みちづくり」をきっかけとした
「まちづくり」

岡村 祐

東京都立大学 都市環境学部 観光科学科

okamura@tmu.ac.jp

岡村 祐 自己紹介



- ◎2002年
東京大学 工学部 都市工学科卒業
- ◎2008年
東京大学大学院 工学系研究科 都市
工学専攻修了 博士（工学）取得
※都市デザイン（西村・北沢）研究室所属
- ◎2008年～2015年
首都大学東京 都市環境学部 自然・
文化ツーリズムコース（現観光科学
科） 助教
- ◎2016年～現在
同 准教授
- ◎2013年
英国 University of Westminster
School of Architecture and the
Built Environment 客員研究員



まちづくりとは？

多様な主体が連携・協力して、身近な居住環境を漸進的に改善し、まちの活力と魅力を高め、「生活の質の向上」を実現するための一連の持続的な活動

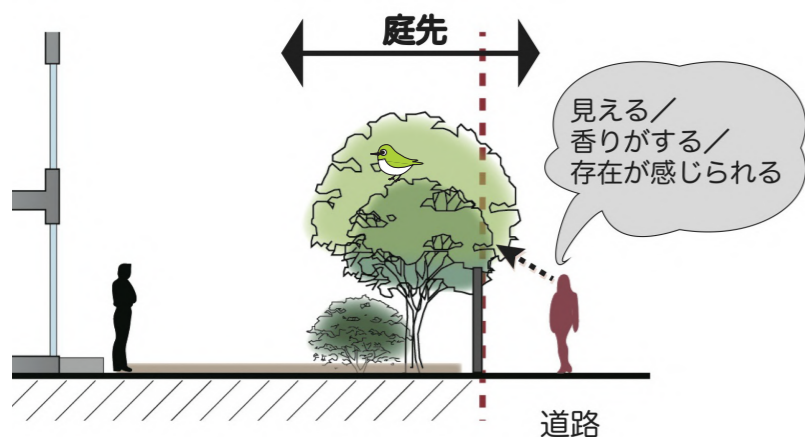
行政や民間事業者が中心となり、街路の整備、商店街美化、団地開発など物的な意味での市街地の環境整備を図る活動

「みちづくり」から始まる「まちづくり」

事例1

人間中心の「コミュニティ道路」と庭先づくり

【豊島区目白】



事例2

「都市計画道路」事業からまちの価値を見直す

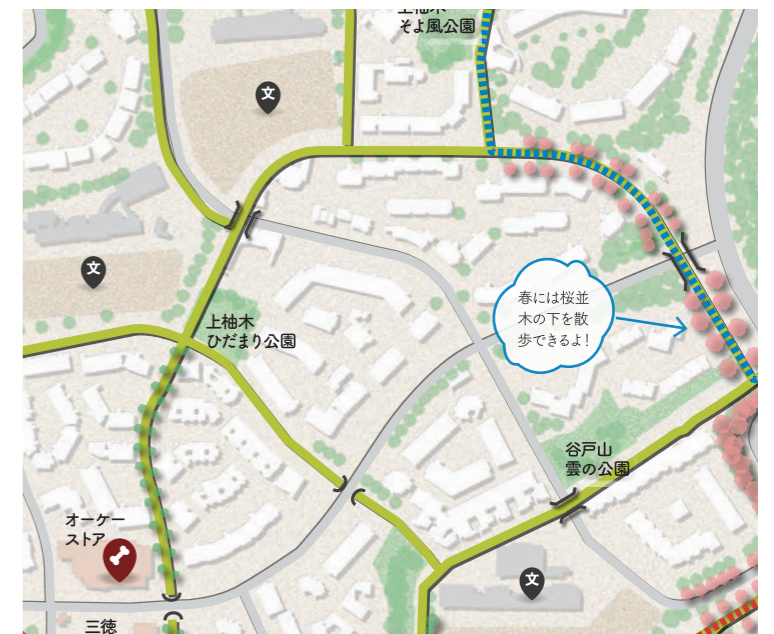
【新潟県村上市】



事例3

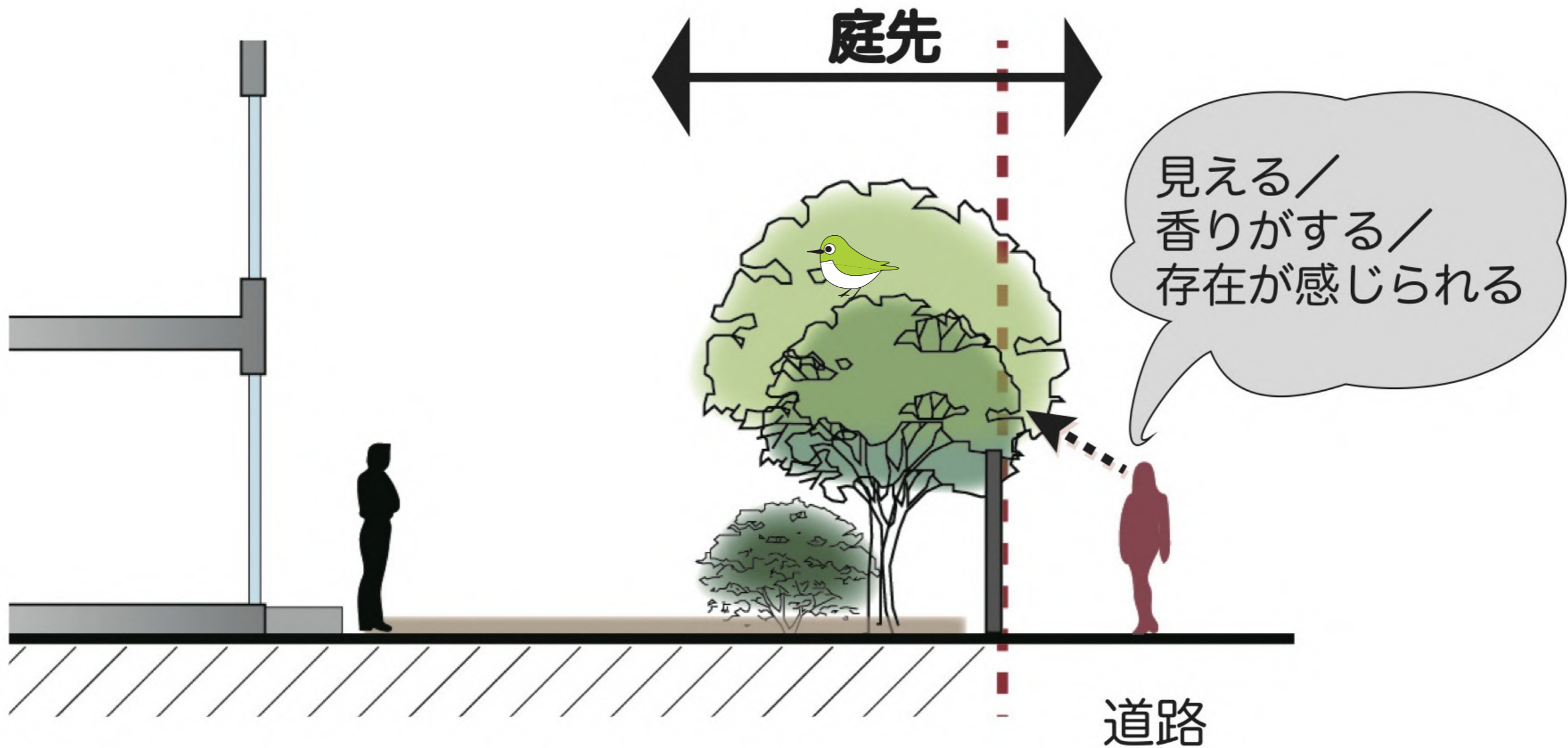
ニュータウンの空間資産「歩行者専用道路」を活かす

【八王子市南大沢】



目白古道「コミュニティ道路」から庭先づくり

- 地域住民をメンバーとする「目白まちづくり倶楽部」の活動の成果。
- 幹線道路（目白通り）とほぼ並行して、目白地域を貫く生活道路を「目白古道」と名付け、愛着を醸成。
- 目白通りの抜け道として利用する通過交通を排除するためのコミュニティ道路化を目指す（結果的には、道路舗装パターンによる対応）
- 「目白古道」沿道、そして目白地域の庭に着目し、「庭先づくり」に着手し、カタログ作成、所有者インタビュー、庭先づくり手法提案を実施。



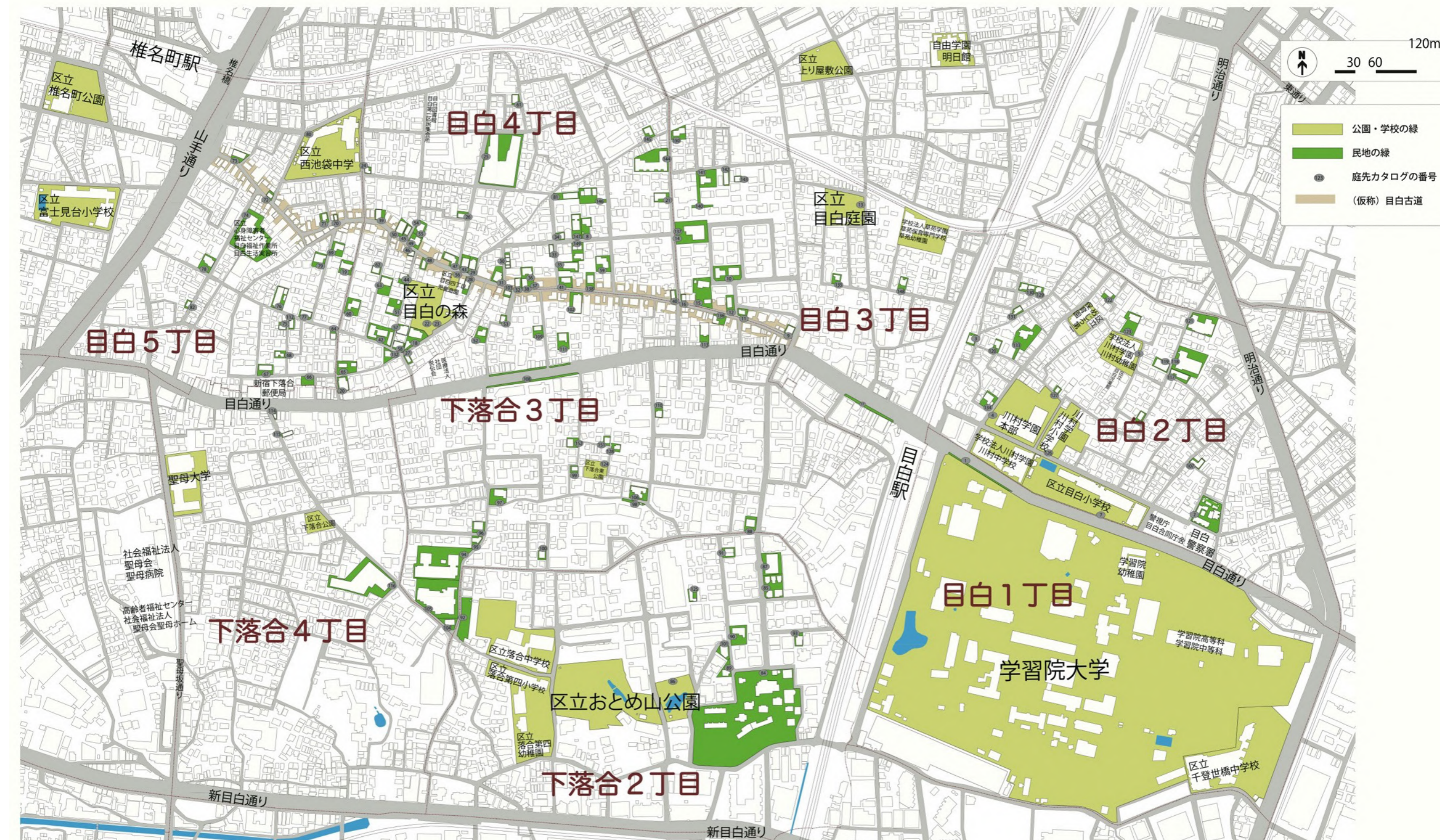
道路から見える、香りがする、存在が感じられる庭、生垣、鉢植え、プランターなどの緑のこと。

庭先とは？



1. 「目白庭先カタログ」の作成

1. 「目白庭先カタログ」の作成



庭先カタログ150の分布図



一人ひとりの努力、地域みんなの楽しみ



花屋さんから学ぶガーデニングのノウハウ



- (目白5丁目のUさん)
- 引っ越してきたので、自動散水装置もつけて草花を大切にしている。
 - 花屋さんとの長いお付き合いから、ガーデニングのノウハウを勉強している。
 - 手入れに夢中で食事を忘れることもある。
 - 豊島区から美しい庭を表彰されたこともある。



戦後20年で育った緑を守る



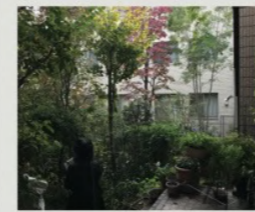
- (目白4丁目のSさん)
- 終戦後焼け野原から20年足らずに育ったみどりを何とか維持したかった。
 - 自分の年齢と同じくらいの桜の木が地域のシンボルとなっている。
 - ケヤキなどの落ち葉が多く、近隣を気にしている。
 - 向かいの家にも呼び掛けて歩道状空地に高木を植えてもらった。



駐車場を包み込む外向きのバラ



- (目白4丁目のNさん)
- 外から見られることを意識して、バラを外向け（道路の側向け）にしている。
 - サンルームをつくって、冬季に花を育てている。
 - 芝生の面積は減らしたが、今でも手入れは大変（夏は週一回は草取り）。
 - 花の咲く時期に通行人との対話がある。



斜面地に育つ樹木に集まる野鳥を楽しむ



- (下落合2丁目のSさん)
- 近衛町界隈の緑が減少していることを憂えている。
 - 地域の環境は自分たちが体を張ってでも守っていききたい。
 - 地域の緑を守る活動の先頭にたって頑張る。
 - 野性味あふれる雑然とした樹木が魅力である。



アイディアマンの庭いじりグッズ



- (目白3丁目のNさん)
- 40年前に土地の一部を区に売却。家の前が公園になったので、陽当たりがよい。
 - 毛虫の退治や野鳥の撃退など、自分で道具をつくって使っている。
 - 水槽に水質浄化装置を独自に設置している。
 - 植植木屋に頼らずに自分で剪定など手入れをしている。



築60年の和風建築を彩る季節の花木



- (目白4丁目のOさん)
- カキの木、ウメ、ユズなどの雑然とした庭も垣間見える。
 - 道行く人が季節ごとの花木を楽しみにしている。
 - 雑草が繁茂していても古い建築と調和している



オリジナルレシピでつくる夏みかんの菓子



- (目白5丁目のIさん)
- 店先の狭い土地でも樹木が自然に生えて大切に育てた。
 - 夏みかん（ハッサク）が急に成長して育ち、300個ぐらいは取れるようになった。
 - 夏みかんはみんなに上げたり、砂糖漬けにして喜ばれている。



塀の奥に隠されている落ち着いた箱庭風



- (下落合2丁目のAさん)
- 入口のドアの先に庭の緑が垣間見える。
 - 隣接地との境をシラカシの高垣で覆っている。
 - 低木をしっかり刈りこんで庭の空間を広く見せている。



ブーゲンビリアの花で楽しませたい



- (目白2丁目のOさん)
- フェンスを低くしているので、近所の人たちがみんな見ていく。
 - 道行く人、ご近所の人目をブーゲンビリアは楽しませていると感じている。
 - 通行人との楽しい対話がある。



建築と植栽がやさしく周囲に語りかける



- (目白2丁目のSさん)
- 集合住宅企画の段階で地域の環境を創造できる建築家をお願いした。
 - 中庭に新たに多自然の池をつくり水を循環している。
 - 野鳥としてウグイス、メジロ、オナガ、ヒヨドリがやってくる。
 - 地域の景観がよくなり、緑が増えれば資産価値が上がる



借景の目白の森を活かした野生的な庭づくり



- (目白4丁目のKさん)
- 裏が目白の森で環境が恵まれている。
 - 造園家の手により自然系の樹木を多く植えた。
 - ある意味自然にまかした雑然とした庭が特徴的である。
 - 通り沿いの植木は椿山荘隣の第一園芸で手に入れることが多い。



道を歩く人が垣間見れる開かれた庭



- (目白3丁目のIさん)
- 塀に幅の広いスリットが入り、通行人から庭が適度に見える（防犯上の効果もあり）。
 - レンガの塀を隣とそろえて設置している。
 - キンカンの木（日当たりが良く育ちが良い）にはメジロ、ウグイス、シジュウカラ、ホオジロが来る。

4. 庭先づくりの手法提案

「庭先づくり作法集」をつくる

目白のまちやみちの特徴にあった庭先づくりの手法を分かりやすく解説した冊子の発行を提案します。今後目白地域において新たに住宅（マンション・戸建て）を建てる際の緑化方法、趣味としてのガーデニングの方法、あるいはそれらを見て楽しむ方法などを紹介することができます。

B-1. 家と道を緩やかにつなぐ生垣

生垣は、庭に風を通し庭木の生育環境を向上させます。また、塀の生垣化は災害時のコンクリート塀の倒壊を未然に防ぐことにもつながります。

事例写真



該当する沿道空間類型 類型 A

B-2. 庭の緑を垣間見る楽しさ

背の低い塀やツタ類をからめたネットフェンスによって囲まれる「中が見える庭」は、道行く人を楽しませるだけでなく、防犯上の効果があります。

事例写真



該当する沿道空間類型 類型 A

C-1. 敷地と道の段差解消

住宅や店舗等の建物後退スペースと道路との段差を解消・低減することで、お年寄りや車いすの方にとって歩きやすい道になります。

事例写真



該当する沿道空間類型 類型 B・D・E・G・I

C-2. 建物後退スペースの小広場

店舗等の建物後退スペースに、木陰を与える樹木やベンチを置くことで、道行く人の一時的な休憩広場として利用されます。

事例写真



該当する沿道空間類型 類型 B・D・E・G・I

B-3. プライバシーと防犯に効く緑の壁

住宅を目隠し用植栽と生垣で二重に被うことで、住人と歩行人の視線が重なるのを避けることができると同時に敷地への侵入を防ぐことができます。

事例写真

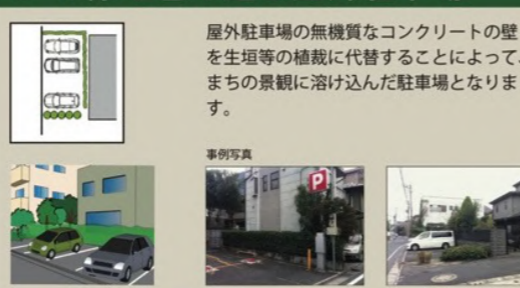


該当する沿道空間類型 類型 A・C

B-4. 緑で包み込む屋外駐車場

屋外駐車場の無機質なコンクリートの壁を生垣等の植栽に代替することによって、まちの景観に溶け込んだ駐車場となります。

事例写真



該当する沿道空間類型 類型 E

C-3. 駐車場出入口をカムフラージュする緑

1階部分の駐車場出入口付近を巧妙に隠す緑が植えられている場合、たいていその樹木や生垣と建物が一体となった質の高いデザインとして認識されます。

事例写真



該当する沿道空間類型 類型 F

C-4. 話がはずむオープンガーデン

建物前面のオープンな庭は、道行く人をひきつけます。また、園芸作業を通じて、新たなコミュニケーションを生み出す可能性を持っています。

事例写真



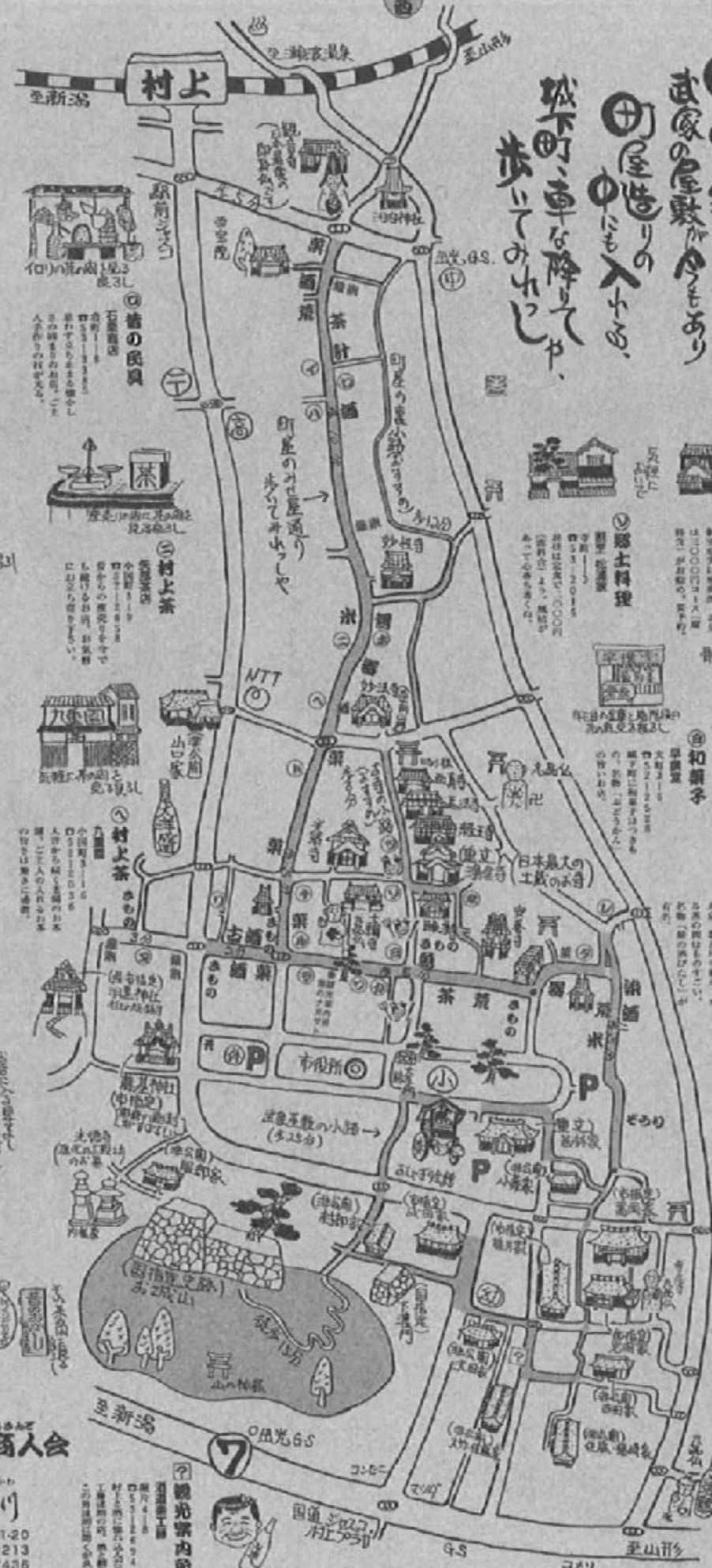
該当する沿道空間類型 類型 B・G

城下町村上 町屋の人形さま巡り / 屏風まつり

- ◎塩引き鮭の老舗店店主吉川氏を中心とした歴史的町並みを貫く道路の拡幅反対運動。
- ◎1998年に22店舗から成る「村上町屋商人会」結成、生活空間への着目、「村上絵図」の作成。
- ◎2000年春「城下町村上町屋の人形さま巡り」：雛人形に限らず様々な人形を店の間に展示。
- ◎2001年秋「城下町村上町屋の屏風まつり」：村上大祭時に各家が店の間に屏風を展示していた風習を復活させる。
- ◎約80軒の町屋が参加（人形さま：10万5千人、屏風まつり：3万人）。

城下町 村上参道图

武家文化の宝庫
 町歩きが楽しい
 町歩きが楽しい
 町歩きが楽しい



- ① 村上茶 村上茶屋
- ② 村上茶 村上茶屋
- ③ 村上茶 村上茶屋
- ④ 村上茶 村上茶屋
- ⑤ 村上茶 村上茶屋
- ⑥ 村上茶 村上茶屋
- ⑦ 村上茶 村上茶屋
- ⑧ 村上茶 村上茶屋
- ⑨ 村上茶 村上茶屋
- ⑩ 村上茶 村上茶屋
- ⑪ 村上茶 村上茶屋
- ⑫ 村上茶 村上茶屋
- ⑬ 村上茶 村上茶屋
- ⑭ 村上茶 村上茶屋
- ⑮ 村上茶 村上茶屋
- ⑯ 村上茶 村上茶屋
- ⑰ 村上茶 村上茶屋
- ⑱ 村上茶 村上茶屋
- ⑲ 村上茶 村上茶屋
- ⑳ 村上茶 村上茶屋
- ㉑ 村上茶 村上茶屋
- ㉒ 村上茶 村上茶屋
- ㉓ 村上茶 村上茶屋
- ㉔ 村上茶 村上茶屋
- ㉕ 村上茶 村上茶屋
- ㉖ 村上茶 村上茶屋
- ㉗ 村上茶 村上茶屋
- ㉘ 村上茶 村上茶屋
- ㉙ 村上茶 村上茶屋
- ㉚ 村上茶 村上茶屋
- ㉛ 村上茶 村上茶屋
- ㉜ 村上茶 村上茶屋
- ㉝ 村上茶 村上茶屋
- ㉞ 村上茶 村上茶屋
- ㉟ 村上茶 村上茶屋
- ㊱ 村上茶 村上茶屋
- ㊲ 村上茶 村上茶屋
- ㊳ 村上茶 村上茶屋
- ㊴ 村上茶 村上茶屋
- ㊵ 村上茶 村上茶屋
- ㊶ 村上茶 村上茶屋
- ㊷ 村上茶 村上茶屋
- ㊸ 村上茶 村上茶屋
- ㊹ 村上茶 村上茶屋
- ㊺ 村上茶 村上茶屋

- ① 村上茶 村上茶屋
- ② 村上茶 村上茶屋
- ③ 村上茶 村上茶屋
- ④ 村上茶 村上茶屋
- ⑤ 村上茶 村上茶屋
- ⑥ 村上茶 村上茶屋
- ⑦ 村上茶 村上茶屋
- ⑧ 村上茶 村上茶屋
- ⑨ 村上茶 村上茶屋
- ⑩ 村上茶 村上茶屋
- ⑪ 村上茶 村上茶屋
- ⑫ 村上茶 村上茶屋
- ⑬ 村上茶 村上茶屋
- ⑭ 村上茶 村上茶屋
- ⑮ 村上茶 村上茶屋
- ⑯ 村上茶 村上茶屋
- ⑰ 村上茶 村上茶屋
- ⑱ 村上茶 村上茶屋
- ⑲ 村上茶 村上茶屋
- ⑳ 村上茶 村上茶屋
- ㉑ 村上茶 村上茶屋
- ㉒ 村上茶 村上茶屋
- ㉓ 村上茶 村上茶屋
- ㉔ 村上茶 村上茶屋
- ㉕ 村上茶 村上茶屋
- ㉖ 村上茶 村上茶屋
- ㉗ 村上茶 村上茶屋
- ㉘ 村上茶 村上茶屋
- ㉙ 村上茶 村上茶屋
- ㉚ 村上茶 村上茶屋
- ㉛ 村上茶 村上茶屋
- ㉜ 村上茶 村上茶屋
- ㉝ 村上茶 村上茶屋
- ㉞ 村上茶 村上茶屋
- ㉟ 村上茶 村上茶屋
- ㊱ 村上茶 村上茶屋
- ㊲ 村上茶 村上茶屋
- ㊳ 村上茶 村上茶屋
- ㊴ 村上茶 村上茶屋
- ㊵ 村上茶 村上茶屋
- ㊶ 村上茶 村上茶屋
- ㊷ 村上茶 村上茶屋
- ㊸ 村上茶 村上茶屋
- ㊹ 村上茶 村上茶屋
- ㊺ 村上茶 村上茶屋

企画制作
村上町屋商人会
 事務局
 村上町
 新潟県村上市大町1-20
 tel 0254-53-2213
 fax 0254-52-7438
 ※新聞取扱はご遠慮願います。



観光案内所
 村上町
 観光案内所

瀬波温泉
 じゃらんアワード2021
 「じゃらん編集長が選ぶ
 元気な地域大賞」受賞!

第21回
 むらかみ **宵の竹灯籠まつり**
 10/8(土)・9(日) 18:00~20:30
 場所:黒塚通り(安善小路)とその周辺



城下町村上 第二十二回
宿屋の屏風
 まるごと

見学
 無料

令和四年
 九月十五日(木)
 十月十五日(土)

普段なかなか入ることができない
 村上の町屋で各家が
 大切にしていた屏風をはじめ、
 伝統的工芸品・村上木彫堆朱、
 民具や玩具など、
 貴重な品々をご覧いただけます。



開催中!
村上
 110
 スタンプラリー

主催者
 からの
 お願い

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、手指消毒やマスク着用、出発前の検温等お願いします。
 また、感染拡大等により中止・変更となる場合がございます。予めご了承下さい。

・出入りの際は、家の人に挨拶をお願いします。 ・展示物には触れないようお願いします。 ・安全の為、歩行の際は白線の内側をお歩き下さい。
 この催しは各家のご厚意で行われています。マナーを守ってお楽しみ下さい。

時間/午前9時~午後5時まで
 (時間・休日は各店により異なります)
 場所/新潟県村上市・旧町人町一帯

主催/村上町屋商人会
 お問い合わせ/駅前観光案内所(村上市観光協会) ☎ 0254-53-2258 (9:00~17:00)

まちなか循環バスや
 タクシー、その他の情報に
 ついてはこちらから



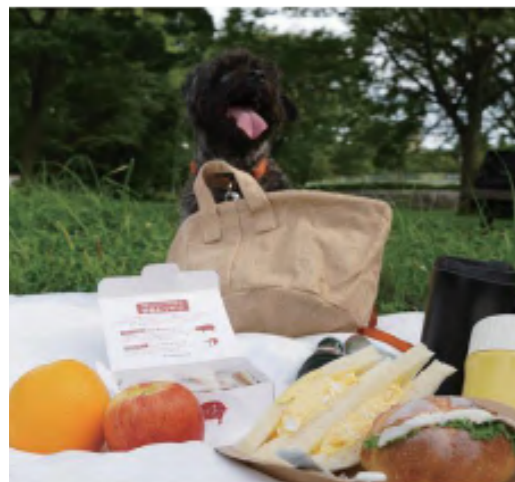
村上屏風祭り

ニュータウン「歩行者専用道路」の豊かな使い方

- ◎ 鉄道駅、住宅地、公園・緑地をネットワークするニュータウンの空間資産としての「歩行者専用道路」。
- ◎ 駅前商業施設（アウトレットモール）と大学が連携し、犬連れ散策者をターゲットにした「ドッグフレンドリータウン」を提案。
- ◎ 新たなシェアリングモビリティとして、電動自転車や電動キックボードの導入。
- ◎ 歩行者と新たなモビリティの共存を模索。



駅・住宅地・公園をネットワークする歩行者専用道



南大沢文化祭出展 & フォトコンテスト

ドッグフレンドリータウンとしての南大沢と暮らし体験型散策路の取り組みをアウトレットパーク利用者に周知するとともに、取り組みに対するフィードバックを得ることを目的としたブース出展、フォトコンテストを実施しました。

マップに掲載されている散歩コース上での撮影を条件としたコンテストへの応募作品は15点。一般に投票いただいた33票から3作品が得票同数で優秀作品に選ばれました。

南大沢文化祭 ブース出展

2019年9月の2日間、南大沢文化祭にブースを出展しました。パネル展示とともに作成したマップを配布することで、プロジェクトの取組をアウトレットパーク利用客に周知するとともに、そのフィードバックを得ることを目的としたものです。アンケート回答者には特典として、インスタントカメラで撮影した写真をプレゼントしました。マップについては概ね好評価をえられましたが、マップを見ていただいた方に実際にまち歩きやピクニックを行ってもらうためには、さまざまな工夫が必要だと分かりました。



フォトコンテスト

2019年12月～2月にかけて「南大沢でわん SHOT!」と題し、ワンちゃんのお散歩シーンを通じて、南大沢のまちの魅力を伝える写真を募集しました。マップに掲載されている散歩コース上での撮影を条件としたコンテストへの応募作品は15点。ペットエコ横浜店内に掲示し、一般投票を行いました。投票数は33票、3作品が同率1位で優秀作品に選ばれました。

投票のコメントでは、犬の可愛さのほか、南大沢の風景に関するものが見られました。桜並木、紅葉、菜の花畑など四季折々の風景、南大沢の街並み・首都大学東京など一年を通して見ることの出来る景観について評価が高いようです。また、「写真を撮った場所に行ってみたくなった」「静かな公園なら遊ばせてみたい」「ワンちゃんを飼ったら散歩してみたい」など、作品を通じて散歩したいと感じた方もいらっしゃいました。

優秀作品

桜より、行き交う人のやさしさが好き



アウトレットに行こうよ!



オブジェと戯れる犬



2020

首都大学東京観光科学教室
「暮らし体験型散策路」
プロジェクト
活動報告
2020年3月発行

暮らし体験型散策路の計画提案

南大沢でワンちゃんとピクニックしよう!

首都大学東京観光科学教室「暮らし体験型散策路」プロジェクトチーム
関谷悠/関塚哲史 (大学院都市環境科学研究科 観光科学域)
須田万貴/竹田彩夏/三石真由 (都市環境学部 自然・文化ツーリズムコース)
片桐由希子/岡村祐/野田満 (教員)

Contents

1. 南大沢をドッグフレンドリータウンに
2. ワンちゃんと散策&ピクニック
3. ワンちゃんとの暮らし・散歩の実態
4. 南大沢文化祭 & フォトコンテスト

本冊子は、首都大学東京観光科学教室と三井アウトレットパーク多摩南大沢との2019年度の共同研究「アウトレットモール来訪客への「暮らし体験型散策路」の計画提案—犬連れの来訪客を中心として」の成果をまとめたものです。

本プロジェクトは、観光まちづくりのクライアントとなり得る組織と連携し、社会的要請に応えながら新しい観光のあり方を示すこと重視した、観光科学科での演習授業「観光科学 PBL (Project Based Learning)」での計画提案から展開したものです。





南大沢を ドッグフレンドリータウンへ

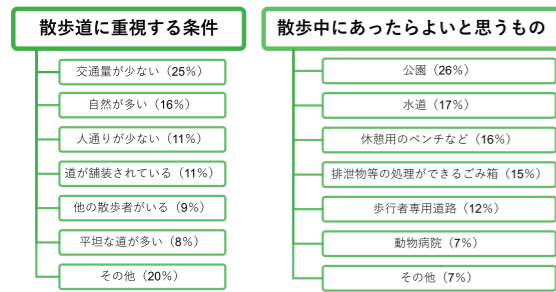
2018年度「観光科学 PBL」で、自然・文化ツーリズムコースの3年生が取り組んだ課題は、アウトレットパークへの来訪者に対する南大沢のまちでの観光・レクリエーションを提案でした。本プロジェクトは、そこで提案された「南大沢を犬連れに優しい『ドッグフレンドリータウン』にする」というアイデアを実践に展開したものです。プロジェクトでは、①まち歩き&ピクニックマップの作成、②アンケート調査、③フォトコンテストを実施しました。

南大沢の「犬と過ごす」ための資源とポテンシャル

アンケート調査と南大沢現状地図より、「犬と過ごす」という視点から地域の資源やニーズを分析しました。

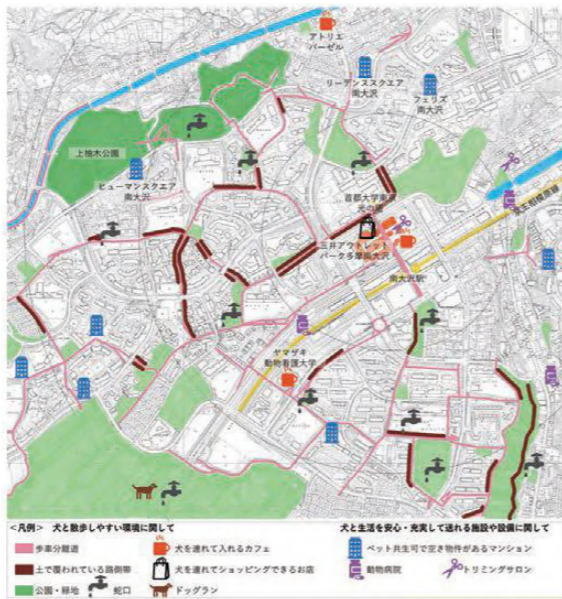
犬との散歩道の条件と求めるもの

飼い主との普段の生活を知るためのウェブアンケートで、散歩道に重視する条件、あったらよいと思うものを把握しました。

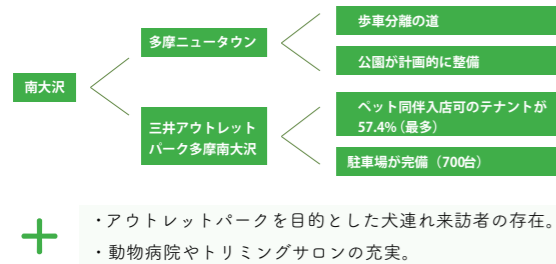


犬と過ごすための南大沢の資源図

飼い主が散歩に重視する条件と求めるものを踏まえ、犬と過ごすための南大沢資源図を作成しました。散策路をはじめ、公園や水道、ベンチなど、犬と過ごすための条件を満たしていることから、「犬と暮らしやすい街」としてのインフラが整っているということが出来ます。



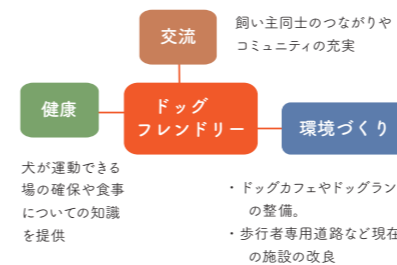
南大沢とアウトレットパークの特徴



ドッグフレンドリータウンの考え方と実現の手法

ドッグフレンドリータウンの3つの柱

飼い主と愛犬が楽しめる場が提供される「ドッグフレンドリータウン南大沢」の基軸を整理しました。それは、「健康」「交流」「環境づくり」の3つの柱から構成され、それぞれの視点からまちづくりがすすむことで、ドッグフレンドリーが実現していきます。



手法: イベント「秋のワン祭り」からまちの環境整備へ

「賃貸に住み犬を飼っている家」をターゲットに南大沢での犬との生活を体験するイベント「秋のワン祭り」を提案しました。イベントで設定した3つのシーン(運動会・ドッグフード屋台・手作り犬ごはん)とこれをめぐる散歩ルートは、ドッグフレンドリータウンのハード・ソフトの環境として定着させていくことをねらいとしています。



実践 暮らし体験型散策路プロジェクト

まちあるき&ピクニックマップの作成

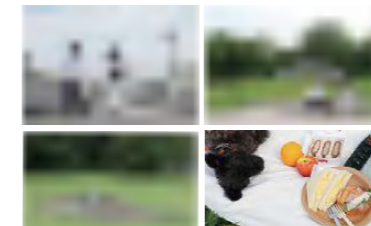
調査を通じて「愛犬と入店可能な飲食店やテラス席を増やしてほしい」という声が聞かれたこと、アウトレットパークでランチが出来るところが少ないという課題があったことから、アウトレットパークを起点に、愛犬とまちあるき、ピクニックを楽しむコースを提案しました。コースの紹介やマップは、アウトレットパークのHPに掲載、インフォメーションやペットエコ 横浜で配布しました。

まちあるきマップに対するアンケート調査

暮らし体験型散策路をどのように計画するか、その要素や方法論を考えるため、作成したコースの効果検証を行いました。まちあるきやピクニックを実際に体験した方に、まちに対してどのような感想を持ったのか、犬と一緒に楽しめるまちであるためにはどのような環境、あるいは情報提供が必要なのか等についてアンケート調査を行い、結果をまとめました。

フォトコンテストの開催

マップのルート上で、飼い主が南大沢のどのような点に魅力を感じているか知るために、それぞれが良いと思った風景で愛犬の写真を撮ってもらうフォトコンテストを実施しました。応募作品は15作品で、ペットエコ横浜店内に掲示し一般投票を行いました。33票の一般投票の結果、3つの作品が優秀作品に選ばれました!





ワンちゃんと 散策&ピクニック

「南大沢のまちは、犬連れに優しいドッグフレンドリータウンのポテンシャルがある」という提案がプロジェクトに発展し、「暮らし体験型散策路プロジェクト」チームが発足しました。ワンちゃんと一緒にピクニックとまちあるきを楽しむことができる3つのコースを提案し、「ワンちゃんと一緒に南大沢まちあるきMAP」を作成しました。

ワンちゃんと一緒に南大沢まちあるきMAP

多摩ニュータウンの一部である南大沢は、東京西郊に開発された計画都市です。その町の特徴である「遊歩道」「公園」「街並み・オブジェ」を活かし、犬種による散歩距離や、都合にあう所要時間によって選べるよう3つのコース「てくてくお気軽コース」「ニュータウン満喫コース」「緑のアクティブコース」を設定しました。

南大沢を特徴づける3つの資源



遊歩道

歩車分離の道が多いため、車を気にせず安心して歩くことができます。



公園

公園が至る所にあり、様々な用途に合わせて利用できます。



街並み・オブジェ

ベルコリーヌ南大沢をはじめとし、ヨーロッパン・テイストのデザインの街並みを楽しむことができます。



南大沢での犬との暮らしを体験する3コース

てくてくお気軽コース

20分 約1km

広々とした遊歩道なので安心して散歩できます。中郷公園には芝生の広場や木陰、ベンチがあり、ピクニックにぴったりです！

ニュータウン満喫コース

30分 約3km

ニュータウンの街並みとたくさんの緑を楽しむコース。春には1kmの桜の並木道でお散歩できます。ワンちゃんと一緒に軽い運動をしたい方におすすめです！

緑のアクティブコース

50分 約4km

緑溢れる遊歩道を通るため、気持ち良く安全に歩けます。上柚木公園には芝生が広がっていたり、ベンチが充実していてゆったりと過ごすことができます。



新たなモビリティの導入

電動自転車



基本情報

ポート数：17(2023.1.19現在)

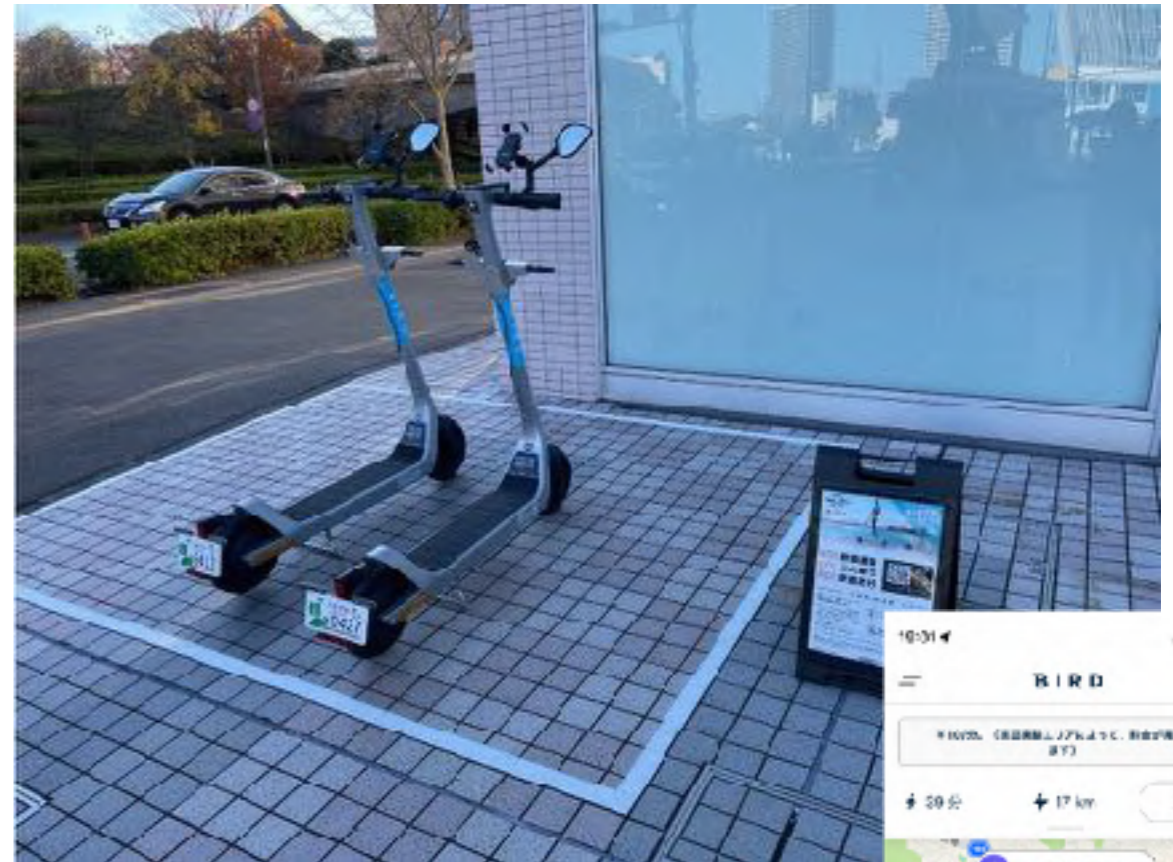
車両台数：？

料金：30分まで130円

12時間で1,800円



電動キックボード



基本情報

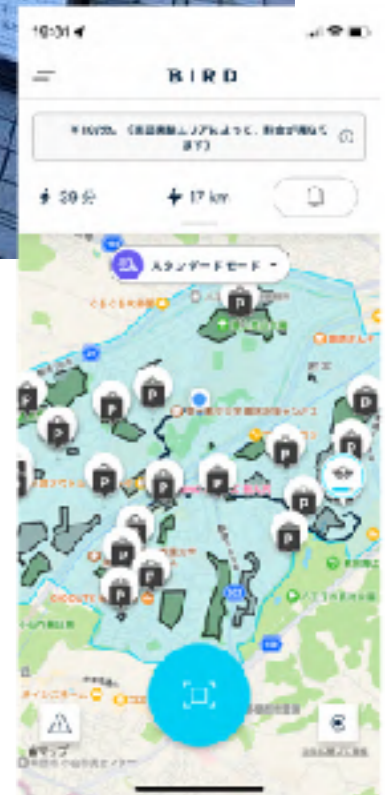
ポート数：22(2023.1.19現在)

車両台数：約50台(2022.11.25現在)

料金：ロック解除0円, 1分10円

営業時間：6~22時

最大速度15km/h, ノーライドゾーンを設定



まちづくりの基本目標

- 1) 地域活動の中心の場所がある
- 2) 誰もが安心して持続的に住み続けられる
- 3) 歩いて日常生活を送れる
- 4) 町並み・景観を整備する
- 5) 多様な生活像 / 多文化共生を尊重する
- 6) コンパクトなまちを目指す
- 7) 自然・生態系と共存する
- 8) 人を迎え入れ、多様な交流機会を持つ
- 9) 循環型地域経済を成り立たせる
- 10) 地域社会による共治の仕組みをつくる

榎地区のまちづくりの2つの課題

① 「都市計画道路」のインパクトにどう対応するか

- 好影響
- 悪影響

② 小さな改善によるまちづくりをどう進めていくか

- 宝探しと磨き上げ
- 課題の共有と改善

榎地区の現状分析 (SWOT分析)

強み

Strength

榎地区の宝探しと磨き上げ

弱み

Weakness

榎地区の課題

機会

Opportunity

都市計画道路の好影響

脅威

Threat

都市計画道路の悪影響